

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | |
|-------|--------------------------|---------|--------------|
| 団体名 | 群馬県 | 代表者名 | 高橋 正也 |
| 担当者部署 | 総務部 | 連絡先電話番号 | 027-226-2212 |
| 担当者役職 | 主事 | 担当者氏名 | 柿沼 宏紀 |
| 住所 | 371-8370 群馬県前橋市大手町 1-1-1 | | |

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|---|--|
| アドバイザー | 前田 みゆき |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由（どのよう なところがよ かったか等詳 細に） | 現在、デジタル庁が中心となって進めている自治体システムの統一・標準化について分かりやすくご説明いただいた。特に、統一・標準化の背景や方向性などについても詳細に説明があり、参加者の理解が進んだ。 |
| アドバイザーへの要望事項 | 今後、県内の市町村から個別にアドバイザー派遣依頼があった場合も御協力いただけますとありがたいです。 |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| | 派遣日 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間（分） | 活動時間（分） |
|---------|------------|-----------|--------|----------|---------|
| 3-1. 活動 | 2022年2月17日 | 13時45分 | 16時00分 | | 135 |
| | 派遣形態 | 講演（オンライン） | | | |

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

| | |
|------|--------------------------------------|
| 掲載許可 | <input checked="" type="radio"/> 掲載可 |
|------|--------------------------------------|

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|--|-------------------------|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 群馬県内市町村職員及び県職員 | 人数 47人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい） | <ul style="list-style-type: none"> システムの統一・標準化により幅広い事業において、業務プロセスを見直す必要性が高まっているが、今後どのような政府の構想があるか理解が十分でない。また統一・標準化の現況についても整理したいという声が市町村にある。 「統一・標準化」に関連して、マイナンバーの活用が求められているが進んでいない。マイナンバーを活用したオンライン手続について、構想や活用事例等について理解したい。 | |
| 支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい） | <ul style="list-style-type: none"> 統一・標準化の現状について理解すること。 統一・標準化のシステム導入後の業務プロセスの見直しを理解すること。 統一・標準化によるマイナンバーを活用したオンライン手続について理解すること。 | |
| アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい） | <ul style="list-style-type: none"> 統一・標準化の背景や方向性について（今後の全体的なスケジュールなど含む。） 統一・標準化の業務プロセス改革（BPR）の将来的な展望について。 統一・標準化により、マイナンバーを活用した構想について。 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい） | <ul style="list-style-type: none"> 統一・標準化の背景・現状について深く理解した。 統一・標準化のシステム導入後の業務プロセスの見直しを理解した。 統一・標準化によるマイナンバーを活用したオンライン手続について理解した。 標準仕様書の役割分担、業務フローの読み方について理解した。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |

| | | |
|---|--|-------------------|
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | 統一・標準化システム構築の取組については今後も継続的に支援していく必要がある。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今後、調査項目と併せてアンケートを実施する予定。 | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものリストより選択下さい | ④予算以外で、今後取組む事項がある |
| 事業の最終的な目指す姿 | 円滑に市町村へ統一・標準化システムを導入できるようにすること。 | |

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

